

令和7年度 市民活動・絆づくり推進事業費補助金採択事業一覧

■協働パートナー部門

採択月	特別枠	団体名	事業名	内容
4月		KANIKAPILA Music Club	世代を超えた音楽交流でまちに賑わいを創り、子供たちの夢を応援しよう！	【事業目的】 市中心商業地域の磁力性の衰退が続いている為、「くるめ路上音楽祭」と「くるめジュニア音楽祭」を開催し、「音楽のまち久留米市」の魅力を更に向上させる。 【主な活動内容】 ・4～12月　くるめ路上音楽祭 ・9月　　くるめジュニア音楽祭2025
4月		聴覚障害教育支援NPO法人言葉の森くるめ	聞こえないってどんなこと　手話で楽しくコミュニケーション	【事業目的】 聴覚障害児者にとって大切な手話の理解啓発のための活動が不十分である為、久留米市と連携して広く市民に対し、聴覚障害や手話についての理解を図るための活動（手話教室・講座）を企画する。また、それぞれの地域で過ごす聴覚障害児や家族、地域の人が気軽に参加できる場を工夫し、言語としての手話に地域の人も触れることができる機会を増やす。 【主な活動内容】 ・5月、9月、2月　しゅわしゅわ絵本、しゅわしゅわ遊び ・6月　あつまれ！かいじゅうの森 ・11月　サイレンズレクレーション ・7月、11月、3月　ふらっとカフェ
4月		久留米グリーフケアCafé～やすらぎの部屋～	久留米グリーフケアCafé～やすらぎの部屋～	【事業目的】 グリーフを抱えた方は、家族・友人など、周りの方に理解してもらえないことにより、うつ病や認知症を発症したり、死を選択してしまう方も多い為、グリーフを抱えた方へグリーフケアや講演会を通して、早期に日常生活を取り戻してもらえよう支援を行う。 【主な活動内容】 ・月1回　グリーフケア・ベットロスケア・セルフケア ・10月　講演会 ・随時　地域での啓発、電話相談、対面相談
4月		虹の会	ひきこもりの人の居場所づくり事業	【事業目的】 ひきこもり当事者や家族の居場所があまりない為、ひきこもり当事者が社会的繋がりを持てる居場所づくりを行う。居場所を通じてひきこもり当事者やその家族間との交流を促進する。 【主な活動内容】 ・週1回程度　居場所開設 ・月1回　　家族会 ・8月、12月　ひきこもりに関する研修会
4月		全国ギャンブル依存症家族の会福岡	ギャンブル依存症予防・啓発運動	【事業目的】 ギャンブル依存症に苦しみ、悩んでいる家族がいる。 ギャンブル依存症に関する問題の解決を図り関係機関と連携して依存症者の社会復帰を図り、ギャンブル依存症に関する情報を広く社会に発信すると共に依存症の予防を図ることを目的とする。 【主な活動内容】 ・月1回　ギャンブル依存症者の家族対象の学習及び情報交換ミーティング ・年2回　ギャンブル依存症者を持つ家族対象の相談会 ・年2回　依存症等専門家を招いての講演会、学生対象の依存症予防教育セミナー

令和7年度 市民活動・絆づくり推進事業費補助金採択事業一覧

■協働パートナー部門

採択月	特別枠	団体名	事業名	内容
4月		エツ祭実行委員会	エツによる賑わいづくり活動	【事業目的】 筑後川河川敷を会場としたエツ祭を開催することで、関心を持つ報道機関等を通じて広域的に「エツ」を周知し、城島地域に多くの人々が訪れ、城島地域の活性化につなげる。また、エツの減少には筑後川においてエツの住みやすい環境の減少も要因の一つであるため、筑後川河川敷のヨシ刈りを行い、水質浄化と環境美化を実施する。 【主な活動内容】 ・6月 エツ料理教室、エツ祭 ・1月 葦刈り
4月		♪メモリー・ケア♪	認知症予防のための音楽による健康づくり活動	【事業目的】 長寿化と共に認知症患者が増え続けており、加齢に伴う心身の衰えは致し方ないが、それを少しでも抑制するために高齢者自身が社会参加出来る場が必要であると考えている。音楽はただ楽しむだけでなく心を癒したり回想に大きく関わったり、認知症予防に効果があると言われている。当団体では音楽を使いながら“いつまでもわたしのままで”を合い言葉に“現状維持”を目指した取り組みを行う。 【主な活動内容】 ・通年 健康歌声フレンズ（音楽による認知症予防の為の健康づくり講座） ・通年 出前講座（健康音楽教室・認知症予防、肺活量、嚥下機能の維持向上）
4月		合衆“香気圧広場”づくりの会（大橋町指山区自治会2班）	合衆“香気圧広場”づくり	【事業目的】 地域内に存する竹藪跡地の荒廃地化防止と広場整備による地域の賑わいづくりが目的。合衆の指出神社横にある大きなクスノキの下に地域の憩いのオアシス・香りの広場を創る。広場の中心にらせん状に植栽した約700本のギンバイカ生産圃場を活用して観光スポットとなりゆくことを目指す。植物の香りが高気圧の風のように広がっていく、草木花の不思議な力が背中を後押ししてくれる、そのような香りの広場を地域で守り育てていく。 【主な活動内容】 ・9月 香気圧広場フェスタ ・9月～12月ドライフラワーづくりWS ・3月 苗づくりWS
4月		NPO法人ハッピーママくらぶ	発達障害の啓発活動、発達障害児の学習支援、保護者支援	【事業目的】 発達障害に関して正しく理解できておらず、学習障害を抱える保護者の不安は大きい為、行動分析学講座や講演会などの事業を実施し学習障害を抱えている子どもに対して学習会を開催する。久留米大学の専門の先生と学生さん達と連携して進め、その学習方法を法人で発行している情報誌に掲載し必要としている方々に役立ててもらえるようにする。 【主な活動内容】 ・自身の困り事に講師から行動分析的な視点でアドバイスを受けることができる座談会 ・毎月第2土曜 オンラインでのおしゃべり会
4月		ツインズクラブ	久留米版ネウボラ～多胎を安心して妊娠、出産、育児を2倍楽しむ～	【事業目的】 多胎家庭の子育てでは、授乳と夜泣きの対応で疲労困憊し虐待死発生率の増加、睡眠不足も加わり産後鬱の発症や育児困難になる人が多い。妊娠期から特別な支援が必要である為、定例会を通して多胎家庭同士の交流を行ったり、産前産後サポート事業を行う。 【主な活動内容】 ・4月 フリーマーケット多胎ファミリー交流会 ・12月 クリスマス交流会 サンタクロース訪問 ・3月 多胎育児フォーラム
4月		子育て応援フードパントリー ひまわりの家	食糧支援を必要とするひとり親家庭等へのフードドライブ活動	【事業目的】 家庭での生活環境が十分に整っておらず、食事の摂取等に問題を抱えている家庭がある為、食糧の配布活動を行う。 【主な活動内容】 ・フードバンクや社協などから提供を受けた食品を経済的困窮世帯に配布する
4月		フードドライブあいかわ	フードドライブ	【事業目的】 地域には、ハイリスクな世帯が孤立しがちであるという困り事がある為、フードドライブを実施し、食を切り口にハイリスク世帯の困りごとに丁寧に関わり、ニーズを掘り起こしながら適切な福祉サービスなどに繋いでいく。 【主な活動内容】 ・集荷した食糧をの仕分け、配達 ・様々なリスクを抱えているので、地域で孤立しがちな世帯で、配達を通して寄り添う

令和7年度 市民活動・絆づくり推進事業費補助金採択事業一覧

■協働パートナー部門

採択月	特別枠	団体名	事業名	内容
4月		一般社団法人女性と子どものエンパワメント研究所	フードドライブ	【事業目的】 孤立がちなDV被害女性がいる。その生活再建を支え孤立を防ぐ為、当事者と当団体がつながり続けるためのフードドライブの取り組みを実施する。 【主な活動内容】 ・毎月4回程度、食糧等を当団体の施設利用者及び地域で生活している各家庭に届ける
4月		IPC西国分	食糧支援を必要とする家庭等へのフードドライブ活動	【事業目的】 子どもがいる世帯の貧困が深刻化し、食事がとれていない、物が買えないなど困難な世帯がある為、子どもがいる生活に支障がでている世帯へ無償で食糧支援を実施する。 【主な活動内容】 ・フードバンクや社協から提供を受けた食糧を仕分け、配達する。 ・卒業式m入学式の親・子どもの私服を無償レンタル、クリーニング活動
4月		ボナベティ	フードドライブ	【事業目的】 物価高の影響もあり、困窮の度合いはさらに深刻に経済的に困窮している家庭が多くあり、食材支援だけでは根本的な解決にはならず、様々な問題を抱える親へのサポートも必要であるため、毎月2回のフードドライブ活動を安定的に継続して行う他、食材を渡す時のやり取りやアンケート調査などを通して、各世帯のニーズに合った実効的な支援につなげる。 【主な活動内容】 ・毎月2回の食材提供 ・行政や他のフードドライブ活動団体と連携し、各世帯のニーズにあった実効的な支援につなげる。
4月		みどりのそよ風会	フードドライブ活動	【事業目的】 食糧を必要としている世帯に、食糧が届いてなくて困っている方や近年の食品ロスが課題にある為、食糧を集める・配る・仕分ける活動を行う。 【主な活動内容】 ・月2回程度、食糧を集める、配る、仕分ける活動を行う。
4月		ワンダフルデイ金丸	フードドライブ活動	【事業目的】 地域では、食糧に困っている人たちが多い為、企業やフードバンク福岡から食糧提供を受け、困っている方に配付する。 【主な活動内容】 ・企業やフードバンク福岡から食料提供を受け、困っている方に提供する
4月		宮ノ陣こども食堂“ひこうき雲”	フードドライブ活動	【事業目的】 家庭での生活環境が十分に整っておらず、食事の摂取等に問題を抱えている家庭がある為、食糧の配布活動を行なう。 【主な活動内容】 ・月2回程度 食糧の配布活動

令和7年度 市民活動・絆づくり推進事業費補助金採択事業一覧

■協働パートナー部門

採択月	特別枠	団体名	事業名	内容
4月		御井校区食を助け隊	食糧支援を必要とする家庭等へのフードドライブ活動	【事業目的】 子どもがいる世帯の貧困が深刻化し、食事がとれていない、物が買えないなど困難な世帯がある。子どもがいる生活に支障がでている世帯へ無償で食糧支援を実施する。 【主な活動内容】 ・フードバンク久留米や社協から食糧の提供を受け、配布 ・地元農家や家庭菜園でとれた規格外野菜・米の配布 ・学校と連携した見守り活動
4月		一般社団法人隣友の会	もったいないをありがとに・つながり届ける活動事業	【事業目的】 地域には、性別・年齢・国籍にかかわらず、様々な課題を抱え孤立孤独になっている方がいる。また物価高騰で家計を圧迫する中、家では消費しきれない程の食品が在りフードロスとなっている為、個人からのフードドライブを実施しフードロスの削減をめざし、それを必要な方へお届けする。受け取られるお一人おひとりに寄り添う。 【主な活動内容】 ・毎月 バントリー、お届けの実施 ・毎月 フードドライブの実施
4月		高良山の森と環境を守る会	地域でつくる高良山賑わい事業	【事業目的】 地域には宝の山高良山の魅力を向上させ、地域の活性化につなげるという課題がある為、高良山のあじさい園やもみじ谷、遊歩道の手入れ、清掃等を行い、イベントを開催する。 【主な活動内容】 ・6月 あじさいまつり開催 ・11月 もみじ狩り祭り開催
4月		gocochi - Next	発達障害理解促進事業	【事業目的】 自閉スペクトラム症や発達障害の名前は知られていても、支援の仕方や日常生活に必要な病院や理美容室などの利用において、家族は支援の仕方をお願いすることに躊躇してしまうことが見られる。講和等を通してその課題を解消していく。 【主な活動内容】 ・ついんくる☆☆講座の実施 ・美容室、理容室、歯科等での視覚支援
4月		NPO法人筑後川流域連携倶楽部	未就学児を中心に、市民を対象にした体験型SDGs教育事業	【事業目的】 地域のあらゆる世代が「一丸となり」ローカルの中のSDGs”の達成を自走型で目指していくような仕組みづくりをミッションとして掲げ、未就学児を中心に、広く市民を対象にSDGsに関する体験型の教育プログラムを実施する。 【主な活動内容】 ・保育園でのSDGs教育 ・SDGsワークショップの開催

令和7年度 市民活動・絆づくり推進事業費補助金採択事業一覧

■かなえるニーズ部門

採択月	特別枠	団体名	事業名	内容
4月	学生	久留米大学KENUN	健康づくりのための運動・スポーツ事業の展開	【事業目的】 高齢者若者に限らず、運動する機会が少ないことにより生活習慣病にかかるリスクが高まっている為、運動できる場を設けて学生とともに運動する活動を実施する。 【主な活動内容】 ・5-12月 健康づくり運動教室
4月		住民型認知症予防カフェ連絡協議会	住民型認知症予防カフェの開設と円滑な運営	【事業目的】 地域には認知症または認知症の疑いがあったても居場所や相談窓口がわからないという困り事がある為、開設者が相互に情報交換や協議を行うことによって、円滑な運営と開設推進を図っているが、将来的には各校区に認知症カフェが開設されるよう活動を行っていく。 【主な活動内容】 ・市内地域啓発セミナー ・人財掘り起しセミナー ・開設講座フォロー研修 ・市民・学生サポーター研修会
4月		まちいくサロンcote	子育て期における「子育て」「親育ち」を育む環境整備事業（まち育）	【事業目的】 子ども虐待の報告数は増加しており、核家族やワンオペ家族が増加、また地域コミュニティの希薄化が進行し、心身ともに孤立している母親が増加している為、子育てに関する専門家（助産師、保健師、保育士）が地域住民と協働し、こどもと子育て期の母親とその家族に寄り添いながら活動を行う。 【主な活動内容】 ・絵本の読み聞かせと季節のワークショップ ・タッチケア教室と赤ちゃん防災 ・絵本かたりば ・あおぞら文庫運営
4月		Perche	Percheを通じて地域全体の活性化を生み出す仕組み作り事業	【事業目的】 産前産後のママたちは、社会と繋がる情報や場所に出逢う機会が減ったり、経済的にも自分自身にお金を使うことを躊躇するという現状があったりする為、学びの場と癒しの場の提供。 【主な活動内容】 ・月1 スキルマーケット（ハイブリッド） ・月1 マルシェ ・年2 大規模マルシェ（地域連携） ・月1 交流会（ハイブリッド）
4月		まなびあい・久留米	スマホ等デジタル機器にまつわる子ども達の問題を学びあう活動	【事業目的】 スマホやゲーム依存症など、心身の健康に問題が起きている子どもが増えている。子ども自身も、子どもの家族や援助者も困ることになる為、スマホ依存防止学会などの協力を得て、研究の第一人者の講演をおこなったり、脳科学に基づく最新情報を伝えたりする活動を実施する。 【主な活動内容】 ・講演会 ・毎月 ZOOM勉強会
4月		子どもの人権を考える会	子どもの人権プロジェクト	【事業目的】 子どもの意見表明権などの子どもの権利については、子ども自身を含め市民への周知が十分とは言えない為、社会で子どもが大切にされるように、子どもの人権についても、学び・理解するために、より広く市民や学校関係者に呼びかけ子どもたちと近い立場にある教職員と連携していく。また、子どもの声を聴くためのアドボカシー研修やSCSSWと連携しながら学習を深めていく。 【主な活動内容】 ・夏休みチャイルドサポート活動（くれば） ・子ども条例講演会 ・市民啓発活動「パネルディスカッション」 ・OMUTAジュニアシニメーカーの取り組み（講演会） ・春休みチャイルドサポート活動（くれば）

令和7年度 市民活動・絆づくり推進事業費補助金採択事業一覧

■かなえるニース部門

採択月	特別枠	団体名	事業名	内容
4月		心眼ハートのあいず	誰もが暮らしやすい社会を目指して～見えない・見えにくい大人や子どもの学習会や交流会～	【事業目的】 障がいのある人との接点や関わりがない場合、適切な接し方がわからず、合理的配慮ができないことがある。また、無意識のうちに差別的言動をしてしまい、当事者意識を持つことが困難である為、見えない・見えにくい人を中心に、様々な人が、関わり学び合うことで、お互いの学びや、理解が深まる活動をする。 【主な活動内容】 ・7月、2月 災害支援学習会 ・9月、11月 視覚支援制度・機器学習会・健康を考える講演会（目の病気と生活習慣病） ・通年 視覚障害者理解啓発活動 ・隔月 とまり木カフェ
4月		筑後を守るドローン隊	子供の居場所づくりプログラミングドローン・ロボットカー教室の開催	【事業目的】 核家族、共働き家庭が増加する中、小学生達の休日・放課後等の居場所づくりとして、「子ども居場所づくりプログラミングドローン教室」を開催する。また、豪雨災害時に役立つドローンによる空撮映像を撮影できる人材の育成を目指し、ドローン教室を開催する。 【主な活動内容】 ・親子防災ドローン体験 ・10月、11月 子ども居場所づくりプログラミングドローン・ロボットカー教室 ・ドローン教室（大人対象）
4月		特定非営利活動法人 PORT	発達障がいの子どもたちへの当事者支援、居場所づくり、多世代交流	【事業目的】 発達障がいの子どもたちの安心できる「第3の居場所」が不足している。本事業により、子どもたちが安心して過ごせる居場所を確立し、継続的なキャンプ活動を通じて対人スキルや問題解決能力を向上させ、将来の社会参加を支援する。また、防災・食育の学びを通じて、主体的に考え行動する力を育む。 【主な活動内容】 ・お茶つき体験 ファミリーキャンプ in上陽 ・畑deキャンプ
4月		山本校区ほたる里づくり実行委員会	山本校区ほたるの里づくり	【事業目的】 地域住民と協働し、農村地域の生物多様性に配慮した環境保全活動や、ほたるが育つ河川・水路の取り組みが課題。ほたるを増やす活動を断続的に行い、農業公園及び高曽根川でほたるの明滅飛行がみられ、乱舞することを目指す。 【主な活動内容】 ・4-6月 ニナ貝採取・放流、餌付け ・5月、6月 ほたる成虫採取、放虫、ふ化（8月放流） ・6月、10月 高曽根川除草、農業公園水路除草 ・11月、12月 ニナ貝採取・放流、めはりごんぼ植付
4月	たねまき	のぼろうかい	多世代（共働き家庭、こども及び高齢者）交流のためのきっかけづくり事業	【事業目的】 高齢化や、共働き家庭の増加に伴い、心身の居場所づくり、多世代交流の場づくりが必要である。多世代交流のきっかけづくりとして、登山講座や昔遊び実践講座などを開催する。 【主な活動内容】 ・6月～9月 登山入門講座 ・7月～9月 登山実践演習会 ・4月～12月 昔遊び実践 ・4月～12月 昔遊び道具づくり
4月		ダンデライオン	知る・語る・繋がる 不登校ひきこもりを考える茶話会	【事業目的】 子どもが不登校、ひきこもりの状況になると、親にも相当なストレスがかかる中、新しい価値観と情報を手に入れ、子どもの今の状況を受け入れ、親子のコミュニケーションを円滑にする機会を作る。 【主な活動内容】 ・講話・座談会 ・講演会
4月		バブーシャの会	バブーシャの会（ホームステイ&ビジット）	【事業目的】 家庭の孤立化、地域での人間関係の希薄化という課題がある。そこで、体験やつながりの少ない子どもたちに、安心安全な居場所と育ちのサポートとして、ホームビジットや家庭体験の機会を提供する。 【主な活動内容】 ・随時 バブーシャの家で家庭体験 ・随時 バブーシャと一緒に社会体験 ・地域交流イベント ・学習会、研修会
4月		姫の会	柴刈校区地域資源活用・魅力発信事業	【事業目的】 柴刈地域は、高齢化率も高く、また、山辺の地域に比べて賑わいもなく、取り残された地域になってきている。しかし、川の駅や仏閣・伝統行事など、賑わいづくりのきっかけとなる地域資源が数多く存在している。そこで、柴刈地域の特長（桜・モリンガ・伝統行事など）を活かしたイベントの実施し、地域資源の磨き上げや保全と魅力の発信や薬草講座を行っていく。 【主な活動内容】 ・随時 景観の為に整備 ・薬草講座 ・秋祭り ・薬草パン講座 ・桜まつり

令和7年度 市民活動・絆づくり推進事業費補助金採択事業一覧

■地域まちづくり活動活性化部門

採択月	特別枠	団体名	事業名	内容
4月		下田校区まちづくり振興会	地域の活性化を目指しマルシェや環境美化によるまちおこし活動	【事業目的】 地域の人口減少・高齢化という困り事がある。地域活性化にむけて校区まつりやマルシェなどを開催し、下田校区を広く周知し、住みたい・戻りたいと思えるまちづくりを目指す。 【主な活動内容】 ・5月 もちつき ・8月 校区まつり ・10月 下田舎マルシェ ・11月 あおぎり荘まつり参加 ・3月 下田舎フォト ・随時 空き家調査等
4月		下田校区まちづくり振興会	健康講座や健康体操等による地域住民の健康づくり活動	【事業目的】 地域の高齢化という困り事に対し、地域住民の健康づくり活動を実施する。 【主な活動内容】 毎週火曜日 コアリズム体操 ・3月 健康フェスティバル・健康講演会
4月		上津校区自主防災会	住民の自主防災意識を高める活動	【事業目的】 地域住民の災害に関する意識の向上・普及啓発を目指し、防災フェアの開催や、防災士・防災リーダーに対してのスキルアップ研修などを行う。 【主な活動内容】 ・6月 防災フェアinかみつ2025 ・9月 防災推進委員会
4月		青峰校区まちづくり振興会	アイバット講習を通じた多世代交流事業	【事業目的】 高齢化や地域のつながりの希薄化、それによる単身世帯の孤独・孤立対策が必要。ICT機器のスキル向上を目的とした研修などを行い、孤独・孤立者の社会的なつながりの促進と、安全確保のための環境整備を行う。 【主な活動内容】 ・毎月 ICT器材の操作教育
4月		青峰校区まちづくり振興会	青峰小学校跡地活用事業	【事業目的】 小学校跡地を活用した催事を開催し、地域活力の維持や多世代交流、関係人口の拡大につなげる。今年度は、卒業生や地域外の関係者と連携して、閉校記念イベントを開催する。 【主な活動内容】 ・4月 イベント準備ワークショップ ・4月 青峰小学校さよならイベント
4月		筒井区自治会	子どもからお年寄りまで 多世代間交流事業	【事業目的】 高齢化が進み、自治会脱退者も増加する中、世代間のふれあいの場や、災害時の共助意識が必要である。世代間交流や地域間交流、防災意識向上等の活動を年間を通じ開催する。 【主な活動内容】 ・通年 筒井カフェ ・5月 春のふれあい花壇ボランティア ・8月 防災講演会 ・10月 子どもとお年寄りふれあい交流会
4月		塚崎自治会	塚崎生活支援事業	【事業目的】 地域の中高年の活動への参加を促し、人間関係の繋がりの強化、地域の活性化へと繋げる。 【主な活動内容】 ・高齢者見守り活動 ・小学生登下校見守り活動 ・環境整備
4月		犬塚校区自主防災会	防災研修・訓練事業	【事業目的】 地域には大雨水害という困り事があるため、課題を解消するために、防災研修・訓練活動を実施する。 【主な活動内容】 ・防災研修、防災訓練